

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		介護予防ケアマネジメント事業費（特別会計）[介護予防・日常生活支援総合事業]										
予算科目	款	4	地域支援事業費	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費	目	2	介護予防ケアマネジメント事業費	事業番号	1	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	地域包括ケア推進（高齢介護）課					地域包括ケア推進		係	課長名			石嶋 洋平
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 2			
【施策名】 高齢者保健福祉の推進								総合計画書 (ページ)	51			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	介護保険法に規定する被保険者の内、要支援者及び事業対象者					介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防・生活支援サービスの利用者数（年度当初時点）						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
2 指標の推移	状態を維持する。もしくは可能な限り要介護状態となることを防ぐ。					介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防・生活支援サービスの利用者数（年度末時点）						
	→											
	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）						
	適切なケアマネジメントの実施					介護予防ケアマネジメントの実施件数						
3 経費	適切なケアマネジメントの実施					→						
4 環境変化等			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
	対象指標	①の数値	人	736	695	800						
	成果指標	②の数値	人	757	802	798.0						
	目 標	②の目標値	人	729	757	802	798					
		目標値設定の考え方 状態の維持を目標としているため、前年度と同値を目標値とする。										
	活動指標	③の数値	件	4,544	4,379	4,177						
	3 経費	事業費（実績）		円	18,745,945	18,073,462	17,515,626	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
		財源	一般財源	円	2,449,696	2,461,665	2,410,542					
			特定財源（国・都・他）	円	16,296,249	15,611,797	15,105,084					
（うち受益者負担）			円	0	0	0						
人件費（目安）		所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	831,000	838,000	825,000						
職員人件費(再任用)		円	0	0	0							
事業費+人件費		円	19,576,945	18,911,462	18,340,626							
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成29 年度									
	(2) 環境の変化 ・平成29年4月1日より事業開始。 ・平成29年度は移行期間であり、平成30年度から全ての要支援1及び2の方が総合事業に移行したことから、平成29年度と比較してケアマネジメント実施件数が大幅に増加した。 ・毎年、介護予防ケアマネジメントの実施件数が増加している。											

事業名称	介護予防ケアマネジメント事業費（特別会計）〔介護予防・日常生活支援総合事業〕			
担当部署・課長名	地域包括ケア推進（高齢介護）課	地域包括ケア推進	係	課長名 石嶋 洋平

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について なし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） なし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 なし			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 介護予防ケアマネジメントの単価の見直し			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 高齢者保健福祉の推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☒ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 第9期計画を策定する際、国や近隣市の動向を確認した上で、介護予防ケアマネジメントの単価を見直す。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 第9期計画策定する際、国や近隣市の動向を確認すること。			